※令和４年度以降入学生用

学校番号	1017

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	子どもと遊び	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇子どもの生活の大部分を占める遊びを通して、子どもの表現活動、児童文化財の重要性に気付き、共に製作、楽しむことが出来るようにしましょう。
・全国高等学校家庭科保育技術検定の造形表現技術３級の取得をめざしましょう。
・積極的に子どもと関わることのできる能力と実践的な態度を育てましょう。
・エプロンシアターを製作し、演じることにより、作品の効果的な演出法を考えましょう。

２　学習の到達目標

子どもと遊び、子どもの表現活動、児童文化財などに関する知識と技術を習得させ、子どもの表現活動に必要な児童文化財の製作を通じて子ども文化の充実を図る実践的な態度を育成することをめざす。自ら考え製作したものを用いて、子どもに伝わるようわかりやすく楽しく演じる能力を育成することをめざす。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	環境や子どもの興味関心を考えたおもちゃ作り、お話や人形劇を統合したエプロンシアター製作を計画・実践できる技術を身に付けている。	劇表現などを通じて、創造力と思考力を育て人間関係を深め、子どもの発達段階を学び、適切な児童文化財を選択できる力を身に付けている。	子どもの成長過程や生活習慣などを理解したうえで、積極的かつ主体的に製作や表現活動に取り組もうとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	子どもと遊び	・遊びと発達 ・遊びと遊具 ・遊びの現状	a:子どもの遊びの重要性及び遊びの種類と発達との関わりを理解している。 b:身近な材料を利用して発達段階に応じたおもちゃ製作を工夫し表現している。 c:限られた時間内に目的に合った作品製作に取り組もうとしている。	定期考査	ワークシート 授業プリント 作品製作 レポート	授業プリント ワークシート レポート
	子どもと表現活動	・折り紙の基本	a:保育技術検定造形表現技術４級取得に向けて、折り紙の基本を理解している。 b:子どもの発達に応じた造形表現を深く考え、適切に判断し工夫し表現している。 c:保育技術検定造形表現 4 級に関心を持ち、内容を理解し作品練習に意欲的に取り組もうとしている。	実技テスト	ワークシート 授業プリント 作品製作	授業プリント ワークシート
2学期		・描画のレッスン ・描画と折り紙の組み合わせ表現の練習	a:保育技術検定表現技術３級取得に向けて、折り紙と描画の組み合わせ表現を理解している。 b: 子どもの発達に応じた造形表現(折り紙と描画の組み合わせ)を深く考え、適切に判断し工夫し表現している。 c: 保育技術検定造形表現技術 3 級に関心を持ち、内容を理解し、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実技テスト	ワークシート 授業プリント 作品製作	授業プリント ワークシート

※令和４年度以降入学生用

		・エプロンシアター製作	a:エプロンシアターとは何か理解している。 b:エプロンシアターの構想を練り、エプロンシアター製作について深く考え、必要な小物製作などを適切に判断し工夫し表現している。 c:エプロンシアターに関心を持ち、作品製作に意欲的に取り組もうとしている。	実技テスト	ワークシート 授業プリント 作品製作 レポート	授業プリント ワークシート レポート
3学期	子どもの生活と文化	・子どもと年中行事	a:年中行事と通過儀礼について学び、現代でも受け継がれている行事を理解している。 b:季節や行事に関する壁面構成について適切に判断し工夫して表現している。 c:作品製作に積極的に取り組もうとしている。	定期考査	ワークシート 授業プリント 作品製作	授業プリント ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度